

# 青山製図専門学校

## 三つのポリシー

本校は「教育基本法」第一章第二条（二）にうたわれている「個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。」を教育理念としています。この教育理念の実現のための教育目標として「実践的技術力と知性・感性豊かな創造性を兼備えた実務能力を養い、基礎教育と実技主体の実践教育を通して専門教育を徹底し、豊かな人間性に富んだ社会人を育成することにある。」更に教育方針として「学生一人一人の個性と能力に応じた指導教育を行って成長を図り、育て、本校の教育目的を満たした卒業生を送り出す。」事を掲げ実践します。このような教育理念と教育目標を踏まえて、本校は以下に掲げる三つのポリシーを策定し、それらに基づき、自らの教育理念の実現に向け、どのような学生を受入れ、求める能力をどのようなプログラムを通じて育成するか、という観点から、本校教育の「入口」（入学選抜）から「出口」（卒業認定・学位授与）までの教育の諸活動をより密度の濃い、充実したものになりたいと考えています。三つのポリシーの策定に当たっては、この三つのポリシーに基づいて体系的で組織的な専門教育を、点検・評価を通じて不断の改善に取り組みつつ実施することにより、学生の学修成果を向上させ、学位授与に相応しい人材を育成し、社会へと送り出すことを念頭に置き策定しました。そして、この三つのポリシーを学内だけでなく、社会に向けて広く公表することにより、本校自身はもとより、入学希望者、学生、保護者、高等学校関係者、更には社会にとっても大きな意義がると考え、ここに公表します。

### アドミッションポリシー(入学者受入れ方針)

建築・インテリア分野に関心があり、本校の教育理念・教育目標及びカリキュラムポリシーを良く理解している者。更に、それに基づく専門教育を受け高い人間性と専門知識・技術を身に付け、将来、建築・インテリア分野の職業において活躍することを希望する者に対して、入学選考を実施し、結果合格した者の入学を認める。また、本校の教育環境に適応することが可能であれば、年齢・性別・国籍による制限は設けない。

### カリキュラムポリシー(教育課程編成方針)

本校ではディプロマポリシーに掲げる、実践的技術力を持った優秀な社会人を育成する、という目標を達成するための教育課程を以下の通りとし編成する。

- ・常に時代の課題を意識し、それに正対したデザインを求める教育課程
- ・社会において即戦力となるため、時代が要求する人材を敏感に察知し、その知識・技術を学ぶ教育課程
- ・専門知識・技術を社会で真に活かすためには、社会人としての倫理観、責任感、教養、習慣が重要と考え、その実践を盛り込んだ教育課程

### ディプロマポリシー(修了認定の方針)

本校の教育理念と教育目標に掲げる「豊かな人間性に富んだ社会人を育成する」という理念に基づき「時代に要求される人材」として社会で活躍できる以下の能力を身に付け、卒業要件を満たした者には、専門士（工業専門課程）の称号を授与する。但し、1年課程の建築設計研究科は除く。

- ・社会や人間生活全般に亘って深く関わる建築分野に、専門家として携わるための倫理観を身に付けている
- ・社会人として必要な教養とコミュニケーション能力を持っている
- ・建築・インテリアの設計、デザイン、技術等に関する幅広い専門知識を身に付けている
- ・学んだ専門知識・技術を活かし、現代の建築を取り巻く技術的・社会的問題に取り組もうとする姿勢を身に付けている
- ・世界と社会の多様性を認識し、グローバル社会で活躍できる国際感覚とチームで仕事ができる能力を身に付けている